

ワークショップ「石こう型でモザイクタイル」

多治見では、原料を乾燥させた状態でプレス成形したモザイクタイルが主流ですが、複雑な形の特殊なタイルを作る場合には、陶磁器の量産にも使用される石こう型を使うことがあります。今回のワークショップでは、多治見市陶磁器意匠研究所の先生による石こう型に関するスライドレクチャーの後、昭和のモザイクタイルを参考に作った型で、モザイクタイルを作ってみましょう。普通のタイルと一味違う手作り感が楽しめます。

講師 □ 多治見市陶磁器意匠研究所 山下奈穂先生

場所 □ 多治見市モザイクタイルミュージアム 1階体験工房

対象 □ 小学生から大人（レクチャーの内容はちょっと大人向けです）

定員 □ 10名（先着順）

参加費 □ 500円（3階展示室の観覧券付き）

お申込み方法 □ メールまたはFAXにて、①お名前、②ご連絡先、③参加人数を（お子様の場合は学年も）お知らせください。

FAX：0572-43-5114 メール：info@mosaictile-museum.jp

※開館時間中であればお電話でも受付可能ですが、できるだけメール等をご利用ください。

プログラム概要

1. 石こう型のスライドレクチャー



2. タイルづくり体験



3. 釉薬をつける

※タイルは焼成しますので、後日お引き取りにお越しいただくか、着払いにてお送りします。

